

第21回 あん摩マッサージ指圧師国家試験問題

専門基礎科目

問題1 我が国の平成21年の国民医療費の国民所得に対する割合で正しいのはどれか。

- 1.約5%
- 2.約10%
- 3.約20%
- 4.約30%

問題2 ヒトを対象とした医学研究の倫理についての国際的規範はどれか。

- 1.ジュネーブ宣言
- 2.ヒポクラテスの誓い
- 3.ヘルシンキ宣言
- 4.患者の権利宣言

問題3 人名と事項との組合せで正しいのはどれか。

- 1.パスツール——ペスト菌
- 2.ジェンナー——結核菌
- 3.コッホ——種痘法
- 4.フレミング——ペニシリン

問題4 スクリーニング検査に含まれないのはどれか。

- 1.基本健康診査
- 2.がん検診
- 3.人間ドック
- 4.精密検査

問題5 後天性免疫不全症候群について正しい記述はどれか。

- 1.我が国では発生が減少傾向にある。
- 2.発病前でも他人にうつす危険性がある。
- 3.細菌感染症である。
- 4.公衆浴場は感染の危険性がある。

問題6 芽胞に効果がないのはどれか。

- 1.火炎滅菌法
- 2.乾熱滅菌法
- 3.煮沸消毒法
- 4.高圧蒸気滅菌法

問題7 我が国で肥満と判定されるBMIの基準値はどれか。

- 1.20以上
- 2.22以上
- 3.25以上
- 4.30以上

問題8 2000年に策定された食生活指針で控えめにすることを推奨しているのはどれか。

- 1.魚類
- 2.穀類

3.食塩

4.乳製品

問題9 業務上の疾病について正しい記述はどれか。

- 1.珪肺は運輸業務従事者に多い。
- 2.アスベストは悪性中皮腫の原因となる。
- 3.レイノー現象は夏に増悪する。
- 4.潜水病はもぐる時に発症する。

問題10 我が国の平成21年の精神障害者の在院患者数のうち、措置患者数の占める割合で正しいのはどれか。

- 1.1%未満
- 2.約5%
- 3.約10%
- 4.約20%

問題11 児童虐待の防止等に関する法律でいう「児童」はどれか。

- 1.12歳未満の者
- 2.15歳未満の者
- 3.18歳未満の者
- 4.20歳未満の者

問題12 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律における施術者に関する罰則で親告罪はどれか。

- 1.秘密保持義務違反
- 2.骨折患部への施術禁止違反
- 3.業務停止命令違反
- 4.都道府県知事の施術者に対する指示違反

問題13 医療法における診療所の病床数で正しいのはどれか。

- 1.19床以下
- 2.29床以下
- 3.39床以下
- 4.49床以下

問題14 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律で、あん摩マッサージ指圧を業としてできるのはどれか。

- 1.看護師
- 2.介護福祉士
- 3.作業療法士
- 4.医師

問題15 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律で免許の欠格事由はどれか。

- 1.1類感染症に罹患している者
- 2.20歳未満の者
- 3.罰金以上の刑に処せられた者
- 4.外国国籍の者

問題16 細胞間の情報交換に関与するのはどれ

か。

- 1.接着帯
- 2.タイト結合（密着帯）
- 3.デスモゾーム（接着斑）
- 4.ギャップ結合（細隙結合）

問題17 上皮組織を構成する細胞はどれか。

- 1.線維芽細胞
- 2.脂肪細胞
- 3.神経細胞
- 4.腺細胞

問題18 鼠径靭帯が付着するのはどれか。

- 1.坐骨棘
- 2.坐骨結節
- 3.下前腸骨棘
- 4.上前腸骨棘

問題19 手根骨と足根骨の両方にみられる骨の名称はどれか。

- 1.立方骨
- 2.舟状骨
- 3.三角骨
- 4.月状骨

問題20 小転子に停止するのはどれか。

- 1.梨状筋
- 2.腸腰筋
- 3.大殿筋
- 4.大腿方形筋

問題21 足関節にある靭帯はどれか。

- 1.黄色靭帯
- 2.三角靭帯
- 3.十字靭帯
- 4.棘間靭帯

問題22 脊柱起立筋に含まれるのはどれか。

- 1.板状筋
- 2.多裂筋
- 3.頭半棘筋
- 4.棘筋

問題23 手の第2指の指背腱膜に停止するのはどれか。

- 1.第1背側骨間筋
- 2.第2背側骨間筋
- 3.第2掌側骨間筋
- 4.第2虫様筋

問題24 下肢の上伸筋支帯の下を腱が通るのはどれか。

- 1.長腓骨筋
- 2.短腓骨筋
- 3.第三腓骨筋
- 4.長指屈筋

問題25 消化管でパイエル板がみられるのはどれか。

- 1.食道

2.回腸

3.盲腸

4.直腸

問題26 プロゲステロンを分泌するのはどれか。

- 1.赤体
- 2.白体
- 3.黄体
- 4.下垂体

問題27 頭頸部の動脈で大後頭孔を通るのはどれか。

- 1.顎動脈
- 2.後頭動脈
- 3.椎骨動脈
- 4.内頸動脈

問題28 下行大動脈の前を通るのはどれか。

- 1.左腎静脈
- 2.左精巣静脈
- 3.下腸間膜静脈
- 4.左上行腰静脈

問題29 中枢神経と受容器・効果器との間で、2個のニューロンから構成されるのはどれか。

- 1.体性運動
- 2.体性感覚
- 3.内臓運動
- 4.内臓感覚

問題30 内包に分布する動脈はどれか。

- 1.中大脳動脈
- 2.中硬膜動脈
- 3.脳底動脈
- 4.後下小脳動脈

問題31 舌の前2/3の味覚をつかさどるのはどれか。

- 1.三叉神経
- 2.顔面神経
- 3.舌咽神経
- 4.迷走神経

問題32 副交感神経の神経節で舌下腺への経路になっているのはどれか。

- 1.顎下神経節
- 2.耳神経節
- 3.毛様体神経節
- 4.翼口蓋神経節

問題33 視覚器について正しい記述はどれか。

- 1.角膜の知覚は眼神経が伝える。
- 2.散瞳には動眼神経が関与する。
- 3.下斜筋は滑車神経に支配される。
- 4.上眼瞼挙筋は顔面神経に支配される。

問題34 細胞膜について誤っているのはどれか。

- 1.選択的イオン透過性がある。
- 2.不要な物質を排泄する。
- 3.電氣的に興奮する。

4.一層構造である。

問題35 健常成人の体液について正しい記述はどれか。

- 1.体液は体重の約40%を占める。
- 2.血漿は細胞外液に区分される。
3. pHは7.0である。
- 4.細胞内液にはナトリウムイオンが多い。

問題36 心臓の刺激伝導系で房室結節の次に興奮が伝わるのはどれか。

- 1.ヒス束
- 2.洞房結節
- 3.右脚・左脚
- 4.プルキンエ線維

問題37 第1心音を発生する心周期の時期はどれか。

- 1.等容性収縮期
- 2.駆出期
- 3.等容性弛緩期
- 4.充満期

問題38 健常成人における安静時の呼吸について正しい記述はどれか。

- 1.腹筋の収縮が起こる。
- 2.呼息時には胸腔内圧が腸圧になる。
- 3.吸息時には腹腔内圧が陰圧になる。
- 4.呼息と吸息で約500mlの空気が入り出る。

問題39 胃の主細胞から分泌されるのはどれか。

- 1.塩酸
- 2.内因子
- 3.ガストリン
- 4.ペプシノゲン

問題40 水溶性ビタミンはどれか。

- 1.ビタミンA
- 2.ビタミンC
- 3.ビタミンD
- 4.ビタミンE

問題41 発熱について正しい記述はどれか。

- 1.インターロイキンが原因となる。
- 2.体温調節機構は大脳皮質にある。
3. 38℃で蛋白質の変性が始まる。
- 4.セットポイントは平熱時より低い。

問題42 血流量の自己調節機構がみられるのはどれか。

- 1.肝臓
- 2.骨格筋
- 3.腎臓
- 4.皮膚

問題43 血液中のカルシウム濃度を増加させるホルモンはどれか。

- 1.アルドステロン
- 2.カルシトニン
- 3.パソプレシン

4.パラソルモン

問題44 脳波とそれが現れやすい時期との組合せで正しいのはどれか。

- 1.α波——睡眠時
- 2.β波——精神活動時
- 3.δ波——感覚刺激時
- 4.θ波——安静閉眼時

問題45 交感神経の単独支配を受けているのはどれか。

- 1.気道
- 2.汗腺
- 3.膵臓
- 4.胃

問題46 屈曲反射について正しい記述はどれか。

- 1.受容器は筋紡錘である。
- 2.刺激側の対側の屈筋が収縮する。
- 3.脊髄反射である。
4. I群線維が関与する。

問題47 平衡感覚の受容細胞はどれか。

- 1.水平細胞
- 2.自由神経終末
- 3.有毛細胞
- 4.パチニ小体

問題48 網膜の黄斑について正しい記述はどれか。

- 1.杆体細胞が密集している。
- 2.明るい場所での分解能が良い。
- 3.暗い場所での感度が高い。
- 4.血管が豊富にある。

問題49 ヒスタミンを産生する細胞はどれか。

- 1.好中球
- 2.単球
- 3.リンパ球
- 4.肥満細胞

問題50 疾病の分類と疾患との組合せで正しいのはどれか。

- 1.全身性疾患——アミロイドーシス
- 2.後天性疾患——奇形
- 3.器質的疾患——神経症
- 4.老人性疾患——ポリオ

問題51 疾病の経過において発症するまでの時期はどれか。

- 1.前駆期
- 2.潜伏期
- 3.侵襲期
- 4.極期

問題52 放射線障害を最も受けやすいのはどれか。

- 1.筋肉
- 2.神経
- 3.骨髄

4.肝 臓

問題53 疾患と沈着物との組合せで適切なのはどれか。

- 1.アルツハイマー病——アミロイド
- 2.痛 風——脂肪
- 3.黄 疸——リポフスチン
- 4.動脈硬化症——グリコーゲン

問題54 漿液性炎はどれか。

- 1.サルコイドーシス
- 2.皮下膿瘍
- 3.上気道ジフテリア
- 4.カタル性鼻炎

問題55 労働性肥大を起こしやすいのはどれか。

- 1.脳
- 2.前立腺
- 3.肺
- 4.心 臓

問題56 悪性腫瘍の原因となるウイルスはどれか。

- 1.帯状疱疹ウイルス
- 2.C型肝炎ウイルス
- 3.麻疹ウイルス
- 4.インフルエンザウイルス

問題57 右前胸腹部の打診において濁音の拡大がみられるのはどれか。

- 1.腎腫大
- 2.脾腫大
- 3.膈腫大
- 4.肝腫大

問題58 姿勢と疾患との組合せで正しいのはどれか。

- 1.起座位——胆嚢炎
- 2.除皮質硬直——橋出血
- 3.後弓反張——破傷風
- 4.エビ姿勢——心不全

問題59 十二指腸潰瘍の腹痛の特徴はどれか。

- 1.食後の心窩部痛
- 2.食後の右季肋部痛
- 3.空腹時の左季肋部痛
- 4.空腹時の心窩部痛

問題60 出血傾向の原因となるのはどれか。

- 1.総蛋白の減少
- 2.白血球の減少
- 3.血小板の減少
- 4.血糖の減少

問題61 発熱がみられやすいのはどれか。

- 1.アジソン病
- 2.悪性貧血
- 3.パーキンソン病
- 4.全身性エリテマトーデス

問題62 肘関節について正しい記述はどれか。

- 1.前腕の回外は上腕三頭筋が行う。
- 2.近位橈尺関節で前腕の回内・回外運動が行われる。
- 3.肘関節を伸展させる筋肉は上腕二頭筋である。
- 4.肘部管に正中神経が走行する。

問題63 「30歳の男性。バイク事故で上腕骨骨幹部を骨折した。」最も損傷しやすい神経はどれか。

- 1.筋皮神経
- 2.正中神経
- 3.尺骨神経
- 4.橈骨神経

問題64 膝関節疾患と徒手検査法との組合せで正しいのはどれか。

- 1.前十字靭帯損傷——ラックマンテスト
- 2.内側側副靭帯損傷——膝内反ストレステスト
- 3.半月板損傷——後方引き出しテスト
- 4.後十字靭帯損傷——マクマレーテスト

問題65 安静時の脈拍数で正しい記述はどれか。

- 1.成人では80/分以上を頻脈という。
- 2.成人では60/分以下を徐脈という。
- 3.乳幼児は約40/分である。
- 4.鍛錬されたスポーツマンでは100/分以上ある。

問題66 上肢の病的反射はどれか。

- 1.チャドック反射
- 2.トレムナー反射
- 3.オッペンハイム反射
- 4.シェーファー反射

問題67 疾患と検査との組合せで正しいのはどれか。

- 1.腰部脊柱管狭窄症——関節鏡検査
- 2.骨粗鬆症——骨塩定量検査
- 3.手根管症候群——血管造影検査
- 4.骨髄炎——筋電図検査

問題68 体温について正しいのはどれか。

- 1.卵胞期より黄体期が高い。
- 2.口内温より腋窩温が高い。
- 3.午後より午前中が高い。
- 4.小児より成人が高い。

問題69 胃癌について正しい記述はどれか。

- 1.非上皮性の悪性腫瘍である。
- 2.シュニッツラー転移は血行性転移である。
- 3.進行胃癌の分類にはデュークス分類が用いられる。
- 4.早期胃癌の5年生存率は90～95%である。

問題70 肝硬変の所見はどれか。

- 1.結節性紅斑
- 2.漏斗胸
- 3.女性化乳房
- 4.クモ状指

問題71 クロウン病の合併症はどれか。

- 1.陰部潰瘍
- 2.痔 瘻
- 3.手掌紅斑
- 4.口腔内色素沈着

次の文で示す症例について、問題72、問題73の間に答えよ。

「24歳の女性。テニスのサーブ時に、左足関節を内側にひねった。足関節の前外側部の腫脹と疼痛を訴える。」

問題72 損傷の可能性が最も高いのはどれか。

- 1.アキレス腱
- 2.三角靭帯
- 3.前距腓靭帯
- 4.遠位脛腓靭帯

問題73 本患者の応急処置として適切でないのはどれか。

- 1.冷 却
- 2.固 定
- 3.挙 上
- 4.マッサージ

次の文で示す症例について、問題74、問題75の間に答えよ。

「45歳の男性。労作時の呼吸困難、咳嗽、喀痰を主訴に来院した。胸部の聴診で呼吸音は減弱し、視診上、口すぼめ呼吸がみられ、呼吸機能検査で1秒率の低下を認めた。」

問題74 この症状の原因はどれか。

- 1.気 胸
- 2.肺気腫
- 3.肺水腫
- 4.間質性肺炎

問題75 本疾患の危険因子の指導で最も適切なのはどれか。

- 1.食事指導
- 2.運動指導
- 3.禁煙指導
- 4.禁酒指導

問題76 全身性硬化症の所見で正しいのはどれか。

- 1.リンパ節腫脹
- 2.ソーセージ様手指
- 3.蝶形紅斑
- 4.スプーン状爪

問題77 自己免疫疾患はどれか。

- 1.ラムゼー・ハント症候群
- 2.多発性筋炎
- 3.過敏性腸症候群
- 4.クッシング病

問題78 白内障について正しい記述はどれか。

- 1.水晶体の混濁がみられる。
- 2.流涙が多い。
- 3.結膜充血がみられる。
- 4.眼圧が亢進する。

問題79 外反母趾について正しい記述はどれか。

- 1.男性に多い。
- 2.先の細い靴の着用習慣と関係が深い。
- 3.手術療法の適応はない。
- 4.関節リウマチに合併しない。

問題80 総腓骨神経麻痺について正しい記述はどれか。

- 1.足底の感覚障害を生じる。
- 2.足関節部の圧迫によって発症する。
- 3.足関節の背屈運動が障害される。
- 4.足趾の底屈運動が障害される。

問題81 変形性膝関節症について正しい記述はどれか。

- 1.滑膜組織の摩耗を主病変とする。
- 2.安静時痛が主症状である。
- 3.単純エックス線像で関節裂隙の拡大を認める。
- 4.大腿四頭筋訓練が有効である。

問題82 肺活量が低下するのはどれか。

- 1.急性気管支炎
- 2.過換気症候群
- 3.睡眠時無呼吸症候群
- 4.特発性肺線維症

問題83 C型急性肝炎について正しい記述はどれか。

- 1.経口感染である。
- 2.慢性化はまれである。
- 3.劇症化することが多い。
- 4.有効なワクチンはない。

問題84 イレウスで腸管壊死をきたしやすいのはどれか。

- 1.閉塞性イレウス
- 2.絞扼性イレウス
- 3.麻痺性イレウス
- 4.単純性イレウス

問題85 脊椎麻酔について正しいのはどれか。

- 1.局所麻酔薬を硬膜外に投与する。
- 2.穿刺部位に炎症があっても可能である。
- 3.虫垂切除術に用いられる。
- 4.抗凝固薬使用患者でも安全である。

問題86 肩関節の腱板損傷が多いのはどれか。

- 1.棘上筋
- 2.肩甲下筋
- 3.棘下筋
- 4.小円筋

問題87 内分泌器官と疾患との組合せで正しいのはどれか。

- 1.下垂体——シーハン病
- 2.甲状腺——アジソン病
- 3.副甲状腺——バセドウ病
- 4.副 腎——クレチン病

問題88 坐骨神経痛の原因として最も多いのはどれか。

1. L₁—L₂椎間板ヘルニア
2. L₂—L₃椎間板ヘルニア
3. L₃—L₄椎間板ヘルニア
4. L₄—L₅椎間板ヘルニア

問題89 緊張型頭痛で正しいのはどれか。

- 1.拍動性である。
- 2.両側性である。
- 3.日常動作で悪化する。
- 4.嘔吐を伴う。

問題90 めまいを最もきたしやすい疾患はどれか。

- 1.突発性難聴
- 2.外耳道炎
- 3.副鼻腔炎
- 4.耳下腺炎

問題91 医学的リハビリテーションに該当するのはどれか。

- 1.回復期リハビリテーション
- 2.就労移行支援
- 3.特別支援教育
- 4.通所リハビリテーション

問題92 医学的リハビリテーションを担う職種とその内容との組合せで正しいのはどれか。

- 1.理学療法士——嚥下訓練
- 2.作業療法士——自助具作成
- 3.言語聴覚士——利き手交換
- 4.義肢装具士——装具処方

問題93 錐体路障害で生じるのはどれか。

- 1.固 縮
- 2.鉛管現象
- 3.共同運動
- 4.腱反射消失

問題94 検者が母指と示指で輪を作り、それを模倣させる動作ができない時に疑われる高次脳機能障害はどれか。

- 1.失 行
- 2.失 語
- 3.失 認
- 4.失見当識

問題95 機能的作業療法として行われるのはどれか。

- 1.レクリエーション
- 2.入浴動作
- 3.立位作業
- 4.認知訓練

問題96 正常立位姿勢で重心線が通る部位として正しいのはどれか。

- 1.第3頸椎
- 2.第3胸椎
- 3.第7胸椎
- 4.第5腰椎

問題97 足の変形と原因となる筋との組合せで正しいのはどれか。

- 1.槌 指——長指伸筋
- 2.外反母趾——長母指伸筋
- 3.尖 足——短腓骨筋
- 4.内反足——後脛骨筋

問題98 脳卒中の障害について正しい記述はどれか。

- 1.橋病変は対麻痺を生じやすい。
- 2.小脳病変は難治性疼痛を生じやすい。
- 3.麻痺性構音障害と嚥下障害は合併しやすい。
- 4.失語症は左片麻痺に合併しやすい。

問題99 第6頸髄節レベルの脊髄損傷患者に可能なADLで正しいのはどれか。

- 1.スプーンを握って食事する。
- 2.機能的把持装具の使用で鉛筆を持つ。
- 3.ベッドから車いすへ側方から乗り移る。
- 4.車いすの小車輪を挙げて段差を越える。

問題100 下肢切断患者の幻肢痛について正しい記述はどれか。

- 1.断端部の神経痛である。
- 2.麻薬の使用は禁忌である。
- 3.義足歩行時に著明となる。
- 4.早期の義肢装着が有効である。

専 門 科 目

問題101 気滞の症状はどれか。

- 1.声に力がない。
- 2.抑うつである。
- 3.食欲がない。
- 4.すぐ疲れる。

問題102 三焦気化について正しいのはどれか。

- 1.臓腑機能の亢進
- 2.血液循環の促進
- 3.体内の水分量調節
- 4.生体の防御作用

問題103 津液を散布する臓はどれか。

- 1.肝
- 2.脾
- 3.肺
- 4.腎

問題104 五志と五臓との組合せで正しいのはどれか。

- 1.怒——肝

2.喜——肺

3.憂——心

4.恐——脾

問題105 関節の腫れを起こす病邪はどれか。

1.風 邪

2.寒 邪

3.湿 邪

4.燥 邪

問題106 外因となるのはどれか。

1.蒸し暑くて一睡もできなかった。

2.癌の再発におびえていた。

3.宝くじに当たって歓喜した。

4.妻子を亡くし生きる意欲を失った。

問題107 不内外因はどれか。

1.飲 食

2.暑 熱

3.喜 怒

4.疫 癘

問題108 腎虚の腹証はどれか。

1.胸脇苦満

2.心下痞鞭

3.小腹急結

4.小腹不仁

問題109 脈診で脈状をみるのはどれか。

1.三部九候

2.祖 脈

3.六部定位脈

4.人迎脈口

問題110 手の小指内側端に起こる経脈はどれか。

1.大腸経

2.心 経

3.小腸経

4.三焦経

問題111 経脈の流注の順序で小腸経の次はどれか。

1.肝 経

2.心 経

3.胃 経

4.膀胱経

問題112 大腿外側を下る経脈はどれか。

1.膀胱経

2.腎 経

3.胆 経

4.肝 経

問題113 前胸部にある募穴はどれか。

1.中 府

2.巨 闕

3.京 門

4.石 門

問題114 前脛骨筋上にある経穴はどれか。

1.足三里

2.地 機

3.光 明

4.蠡 溝

問題115 円回内筋上にある経穴はどれか。

1.曲 池

2.孔 最

3.手三里

4.偏 歴

問題116 手掌にある経穴はどれか。

1.郄 門

2.内 関

3.大 陵

4.劳 宮

問題117 肩峰角の下方3寸、三角筋の後下縁にある経穴はどれか。

1.天 髎

2.臂 臑

3.肩 貞

4.臑 会

問題118 経穴と動脈拍動部との組合せで正しいのはどれか。

1.大 迎——総頸動脈

2.太 溪——後脛骨動脈

3.太 衝——膝窩動脈

4.衝 陽——前脛骨動脈

問題119 頭痛の部位と治療対象になる経脈との組合せで正しいのはどれか。

1.頭頂部痛——少陰経

2.前頭部痛——厥陰経

3.後頭部痛——陽明経

4.側頭部痛——少陽経

問題120 次の文で示す患者の病証に対する治療穴で最も適切なものはどれか。

「37歳の男性。主訴は目の疲れ。時々目がかすみ、夜間にこむら返りも起こる。」

1.太 淵

2.太 白

3.太 溪

4.太 衝

問題121 下の歯が痛む場合、経脈流注を考慮して指圧施術する治療穴はどれか。

1.通 里

2.温 溜

3.公 孫

4.飛 揚

問題122 次の文で示す患者の病証に対する治療方針として、回復を図るべき正気の作用はどれか。

「25歳の女性。冷え性体質ですぐに下痢をする。便は水様性で臭いは無い。顔色は白く手足は冷たい。」

1.推动作用

2.気化作用

3.防御作用

4.温煦作用

問題123 房事過多が原因となる陽痿の患者に対して補うべき最も適切なのはどれか。

1.肝 血

2.陽 気

3.腎 精

4.津 液

問題124 次の文で示す患者の病証に対する治療方針として最も適切なのはどれか。

「31歳の女性。日頃のストレスから月経が乱れる。イライラ感が強く、乳房や下腹部に脹りを感じる。脈は弦。」

1.脾陽の回復

2.肝鬱の改善

3.瘀血の除去

4.津液の補充

問題125 末梢性顔面神経麻痺の施術で対象とならない筋はどれか。

1.前頭筋

2.眼輪筋

3.側頭筋

4.広頸筋

問題126 僧帽筋中部線維のこりに対する局所施術部位として最も適切なのはどれか。

1.後頸部

2.肩甲間部

3.肩甲骨外側部

4.肩甲骨下角部

問題127 モーリーテストが陽性となる疾患に対し局所施術を行う場合、対象となる筋はどれか。

1.斜角筋

2.小胸筋

3.上腕二頭筋

4.僧帽筋

問題128 次の文で示す患者の罹患局所に対する施術部位として最も適切なのはどれか。

「28歳の男性。半年前から左殿部から下腿後面にかけての放散痛がある。間欠跛行はみられず、エックス線検査では腰椎の異常所見は認めない。K・ボンネットテスト陽性、ケンプ徴候陰性。」

1.脊柱起立筋部

2.中殿筋部

3.梨状筋部

4.下腿三頭筋部

問題129 弛緩性便秘の生活指導として適切でないのはどれか。

1.水分摂取の制限

2.腹筋運動の勧め

3.食物繊維の摂取

4.腹部のセルフマッサージ

問題130 小児夜尿症に対する仙骨部への施術で用いない手技はどれか。

1.指髁軽擦法

2.ろとう揉捏法

3.手掌圧迫法

4.指頭叩打法

問題131 腸脛靭帯炎に対する施術が必要となる理学検査所見はどれか。

1.グラスピングテスト陽性

2.ラックマンテスト陽性

3.膝蓋骨圧迫テスト陽性

4.マクマレーテスト陽性

問題132 理学検査所見と罹患部位に対する局所施術との組合せで最も適切なのはどれか。

1. SLRテスト陽性———大腿前面

2. パトリックテスト陽性———膝内側

3. 膝内反ストレステスト陽性———膝外側

4. ニュートンテスト陽性———下腿前面

問題133 足関節の伸展(背屈)と内がえしが困難となる場合、施術対象となる罹患筋はどれか。

1.前脛骨筋

2.短指伸筋

3.腓腹筋

4.長腓骨筋

問題134 疾患と治療体操との組合せで正しいのはどれか。

1.外反母趾———フレンケル体操

2.脳性麻痺———ウイリアムズ体操

3.肩関節周囲炎———コッドマン体操

4.腰 痛———バージャー体操

次の文で示す患者について、問題135、問題136の問に答えよ。

「63歳の男性。4か月前から頸肩部痛を自覚し、最近では上を向くと前腕後内側から小指にかけて放散痛が出現するようになった。エックス線検査で頸椎の変形が指摘されている。」

問題135 椎間孔圧迫症状を確認するために行う理学検査で正しいのはどれか。

1.ジャクソンテスト

2.モーリーテスト

3.スピードテスト

4.ファレンテスト

問題136 症状のある部位の流注を踏まえて施術する場合、最も適切な経脈はどれか。

1.肺 経

2.心包経

3.大腸経

4.小腸経

次の文で示す症例について、問題137、問題138の間に答えよ。

「16歳の女性。主訴は月経痛。初経後2年で発症した。痛みは月経開始日に最も強く、翌日には軽快する。痛みの性質はけいれん様で、排便痛などは伴わない。超音波検査異常なし。」

問題137 最も考えられる疾患はどれか。

- 1.子宮内膜症
- 2.子宮腺筋症
- 3.月経前症候群
- 4.原発性月経困難症

問題138 この患者の月経痛の指圧治療を体性-内臓反射理論に基づいて行うとすれば、最も適切なデルマトームはどれか。

1. Th₅~Th₇
2. Th₁₁~L₁
3. L₃~L₅
4. S₂~S₄

次の文で示す症例について、問題139、問題140の間に答えよ。

「60歳の男性。200m程の歩行で左大腿後側から下腿外側にかけて痛む。ケンプ徴候陽性。第5趾に触覚の鈍麻がみられる。」

問題139 痛みを評価する方法として最も適切なのはどれか。

1. ROM
2. CMI
3. MMT
4. VAS

問題140 症状のある部位の流注を踏まえて施術する場合、最も適切な経脈はどれか。

- 1.胃 経
- 2.膀胱経
- 3.脾 経
- 4.腎 経

問題141 片手で行う古法按摩術はどれか。

- 1.袋打の術
- 2.鳴骨の術
- 3.耳鐘の術
- 4.頭の曲

問題142 関節拘縮の改善を目的で行うのはどれか。

- 1.自動介助運動
- 2.漸増抵抗運動
- 3.抵抗運動
- 4.他動運動

問題143 指圧の基本圧法で次の文で示すのはどれ

か。

「5~7秒かけて徐々に力を加え、徐々に力を抜く。」

- 1.衝圧法
- 2.通常圧法
- 3.持続圧法
- 4.緩圧法

問題144 カイロプラクティックが治療対象とするのはどれか。

- 1.皮 膚
- 2.筋 肉
- 3.脊 椎
- 4.リンパ

問題145 最も強く刺激できる手技はどれか。

- 1.手掌軽擦法
- 2.二指揉捏法
- 3.肘頭圧迫法
- 4.指頭振せん法

問題146 高齢者に対する施術で骨折のリスクが高いのはどれか。

- 1.腹臥位における背部の母指圧迫
- 2.側臥位における頸部の四指揉捏
- 3.背臥位における腹部の輪状軽擦
- 4.座位における肩上部の把握揉捏

問題147 軽擦刺激の求心路に関係するのはどれか。

- 1.メルケル盤
- 2.III群線維
- 3.脊髓網様体路
- 4.海 馬

問題148 内臓-運動反射が関与するのはどれか。

- 1.アシュネル反射
- 2.頸動脈洞反射
- 3.ヘッド帯
- 4.筋性防御

問題149 マッサージの基本手技の生体に及ぼす作用で正しいのはどれか。

- 1.揉捏法により筋内の血行が増加する。
- 2.軽擦法により皮脂腺の働きが抑制される。
- 3.圧迫法により靭帯の癒着がはがれる。
- 4.強擦法により消化管運動が亢進する。

問題150 圧自律神経反射において圧迫側でみられるのはどれか。

- 1.鼻粘膜の毛細血管の収縮
- 2.血圧の上昇
- 3.発汗の減少
- 4.皮膚温の上昇

第 21 回あん摩マッサージ指圧師国家試験正答

問 1	2	問40	2	問79	2	問118	2
問 2	3	問41	1	問80	3	問119	4
問 3	4	問42	3	問81	4	問120	4
問 4	4	問43	4	問82	4	問121	2
問 5	2	問44	2	問83	4	問122	4
問 6	3	問45	2	問84	2	問123	3
問 7	3	問46	3	問85	3	問124	2
問 8	3	問47	3	問86	1	問125	3
問 9	2	問48	2	問87	1	問126	2
問10	1	問49	4	問88	4	問127	1
問11	3	問50	1	問89	2	問128	3
問12	1	問51	2	問90	1	問129	1
問13	1	問52	3	問91	1	問130	2
問14	4	問53	1	問92	2	問131	1
問15	3	問54	4	問93	3	問132	3
問16	4	問55	4	問94	1	問133	1
問17	4	問56	2	問95	3	問134	3
問18	4	問57	4	問96	4	問135	1
問19	2	問58	3	問97	4	問136	4
問20	2	問59	4	問98	3	問137	4
問21	2	問60	3	問99	2	問138	2
問22	4	問61	4	問100	4	問139	4
問23	1	問62	2	問101	2	問140	2
問24	3	問63	4	問102	3	問141	2
問25	2	問64	1	問103	3	問142	4
問26	3	問65	2	問104	1	問143	2
問27	3	問66	2	問105	3	問144	3
問28	1	問67	2	問106	1	問145	3
問29	3	問68	1	問107	1	問146	1
問30	1	問69	4	問108	4	問147	1
問31	2	問70	3	問109	2	問148	4
問32	1	問71	2	問110	3	問149	1
問33	1	問72	3	問111	4	問150	3
問34	4	問73	4	問112	3		
問35	2	問74	2	問113	1		
問36	1	問75	3	問114	1		
問37	1	問76	2	問115	2		
問38	4	問77	2	問116	4		
問39	4	問78	1	問117	4		